2026 年 11 月 26 日

〈ニュースリリース〉

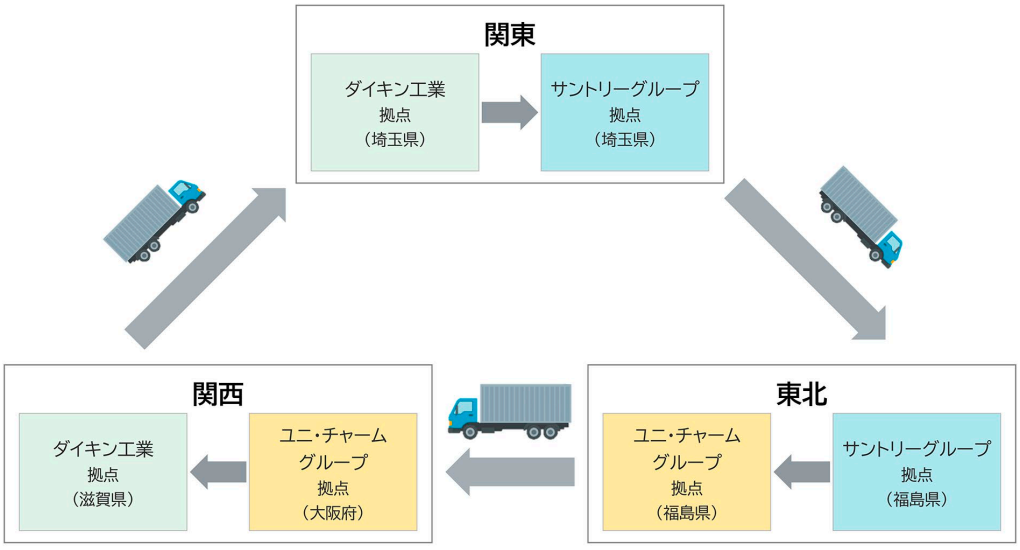
サントリーホールディングス株式会社
サントリービバレッジ&フード株式会社

ダイキン工業、ユニ・チャームグループとの トラックのラウンド輸送を開始

ー　トラックドライバー不足への対応強化と環境負荷の低減を目指す　ー

サントリーグループは、ダイキン工業（株）、ユニ・チャームグループと共同で、トラックのラウンド輸送を１１月から本格稼働します。

今回、関東から東北へサントリーグループの清涼飲料製品を、東北から関西へユニ・チャームグループの衛生用品を、関西から関東へダイキン工業の空調機器を輸送します。これまでそれぞれに行っていたトラック輸送を組み合わせることで輸送効率が上がり、合計で年間のトラック運行台数を約３６０台削減できるほか、CO_2の排出量を約２６０トン削減できる見込みです。また、本取り組みでは、長距離行程（東北～関西、関西～関東）と中距離行程（関東～東北）の組み合わせにより、柔軟な運行管理が可能となりました。



トラックドライバー不足や輸送量の増加など、物流を取り巻く環境変化への対応は、近年、一層重要性が増しています。サントリーグループはこれまでも「スマートロジスティクス」の取り組みを進め、先端技術の活用や各企業・自治体との連携を推進してきました。今後も物流企業やドライバーにとってより働きやすい環境をつくるとともに、自然環境に配慮した物流を推進し、安心・安全で持続可能な物流の実現を目指します。

▼サントリーグループとダイキン工業、ユニ・チャームグループとの取り組み

・２０２６年５月～
ダイキン工業とダブル連結トラックによる往復輸送のルートを拡大
（ニュースリリース No.15050 参照）

・２０２５年１１月～
ユニ・チャームグループと鉄道コンテナを活用した長距離往復輸送の取り組みを開始
（ニュースリリース No.14931 参照）

以　上